

令和元年 NMC9 月例会報告

1. 開催日時: 9月20日(金)18:30~20:20 (22人参加、非会員の参加者7名を含む)。
2. 開催場所: 高円寺北区民集会所の第4・第5会議室
3. 講師: 河野初江氏 (一般社団法人自分史活用協議会 代表理事)
4. 演題: 伝わる自分史を書こう
5. 内容: 小川理事長の挨拶後、立川・前理事により講師紹介。石村理事の司会で講演会開始。河野氏は、岡山朝日校・東京女子大卒後に1963年に江副氏により創業された設立され、まだ小規模だったリクルート(現在は連結売上2兆円、従業員4万人)に入社。江副氏の思い出から始まり、入社試験では、得意の社交ダンスの話でダンス好きだった江副氏に面接を受けたそうだ。20歳代は編集者。30歳代で月刊リクルート編集長を経て、ある程度の力をつけたら独立するというリクルートの社風に従い、30歳半ばで独立。40歳代はCIコンサルタント会社で広報誌の編集に従事。50歳代に大病にかかり、どん底生活を体験したが、回復。2013年に自分史と出会い、今では自分史活用協議会の代表理事となり、自分史を作りたい人などにアドバイスを続けている。持参していただいたレジュメ資料7枚と自分史作成用参考年表(昭和元年へ平成29年までの出来事など)に基づき、伝わる自分史のコツを解説していただき、各自持参してきた写真をもとに各自で書くことを個別指導された。伝わる自分史のコツは、自分だけ史、自慢話だけ史、家族だけ史にしないことのように、自分にしか書けないことを誰にでも分かるように書くこと(情景が見えるように書く)のようだ。講演の途中で、自分史制作を検討している参加者(非会員)から質問が飛び出し、具体的な相談も聞かれた。自分史の話で、22人も参加者が集まるのは珍しいと、講師の河野氏は驚かれていたが、今回は非会員が7名も参加してくださった。この中には将来、NMCに興味を持ち、会員になってくれる人が出てくるかもしれないと期待して、ギリギリまで何度も電話やメールでPRした結果だ。

▼講師の河野初江氏



▼会場風景



6. 有志の懇親会: ベトナム屋台風居酒屋フォップ ステップス 20:30~22:20 (15人参加)

有志懇親会は1時間20分で終わる予定だったが、講師と非会員を含む参加者が盛り上がり、半数以上の人が22:20まで懇談した。[受付:高橋理事&宮崎理事、写真:小川理事長、文責:石村理事]